

# 湯田の風

安心・安全な学校 全国に誇れる学校 地域とともにある学校

令和6年2月15日  
湯田中学校だより

第27号

〒753-0065 山口市楠木町7番1号

TEL 083-922-1189

FAX 083-922-1202

発行者 校長 末永 勝明

<https://fa.fureai-cloud.jp/yuda-j/home/index/>



## 二年生が立志式…十四歳の誓い

2月13日（火）、2年生が立志式を迎えました。14歳は昔で言えば「元服」の儀式が行われる年齢です。現在でも14歳という年齢は、13歳までとは異なる扱いになる法律もあるなど、大人になる第一歩としてとても大切な節目の歳です。

式では2年生全員が、一人ひとり壇上で14歳の誓いの言葉を「書」として表すとともに、その思いを堂々と述べました。

「信頼される人になりたい」「将来は看護師になる」「失敗を恐れず挑戦していく」など、将来の夢や、これから努力していきたいことを自分の言葉でしっかりと語ることができました。

コロナ禍も沈静化した本年度は、2年生の保護者の方はもちろんのこと、来年、立志の歳となる1年生、そして学校運営協議会からも地域の方をご来賓としてお迎えするなど、多くの人が見守る中で実施することができ、2年生にとっては心地よい緊張感にもなったことと思います。

また、この日はサプライズ・ゲストとして本校の卒業生にもお越しいただきました。今からちょうど10年前に本校を卒業され、現在はプロレスラーとしてご活躍中の 永尾 颯樹（ながお さつき）さんが奇しくも帰山中で、ぜひ湯田中学校にも立ち寄りたいとのご希望から立志式にご臨席いただくことができました。永尾さんは中学生の時にプロレスラーになることを決意し、その後もその夢に向かって努力を重ね、20歳で念願叶ってプロになられ、現在にいたっておられます。式の最後には「夢」をもつこと、そしてその夢に向かって「行動」を起こし、「努力」することの大切さを、励ましの言葉として2年生に語られました。立志式を迎えた2年生。自分たちがこの日述べた決意を大切な志とし、これからの生活の中で強く意識して大きく成長してほしいと願います。



## 小学生の「放課後居場所づくり」・・・第3弾

2月7日（水）、湯田小学校の放課後、本年度3回目になる「子どもの居場所づくり」を中学校で行いました。今回も、お世話をされる「やまぐちレーテ子育て Bambini」の方々とともに、本校のボランティア生徒が湯田小学校の児童と放課後の時間をCSルームで過ごしました。

宿題の手伝いをしたり、いっしょに遊んだり、また途中のおやつタイムではモリンガティーと焼き芋を食べたりと、中学生にとっても、楽しい時間になっているようです。

本年度は試行として各学期1回実施しましたが、来年度以降、中学校の授業が5時間の日に頻度を増やすことができないかと検討しているところです。小学生にとっても、小学生の保護者の方にとっても、そして何より中学生にとっても、大きなメリットがあり、めざす学校像である「地域とともにある学校」、また来年度から完全実施となる「小中一貫教育」の視点からも、意味のある取組であると考えています。



## 入学説明会に6年生がやってきました

2月2日（金）、来年度本校に入学予定の小学校6年生とその保護者の方を対象として、入学説明会を開催しました。毎年行っているこの説明会は、中学校への入学を控えたこの時期に、小学校との違いを中心として中学校生活について説明を行い、不安があれば、少しでも和らげ、また、疑問があればそれに答えることで、児童、保護者のみなさんに中学校生活に対する見通しと期待感をもってもらいたいと思い、実施しているものです。

説明会では生徒指導主任からの生徒心得についての説明に加えて、山口警察署生活安全課から、インターネット・スマートフォンの使用についての指導もいただきました。

説明会の後半は、本校1、2年生の生徒会執行部がまず、中学校のようすについてスライドを用いながら全体に説明し、その後は直接、6年生からの質問を受ける時間が設けられました。湯田小学校の四つのクラスにわかれ、中学生が二人ずつそれぞれのクラスを受けもって小学生からの質問に答えました。「定期テストは何回ありますか？」「勉強は難しくなりますか？」「給食は量が増えますか？」「高校の推薦はどうしたらもらえますか？」など、実にさまざまな多くの質問が6年生からあがり、中学生が苦心しながらも丁寧に答えました。

3月22日（金）には仮入学が行われます。中学校生活のスタートをスムーズにきることができるよう、6年生のみなさんにはよい準備をしてほしいと思います。

